

長期連載—変革構想の研究 第1回

社会変革の包括的視座めざし

請戸 耕市



マルクス

序 連載開始にあたって

革命をめざして

たしかにマルクスは、『共産党宣言』(1848年)...

果たして、この見地は今日も継承されるべきなのか。

先人たちは、実は、実践の苦闘の中でそれぞれ次々に考えてきた。

1848年革命敗北の後、マルクスは権力奪取に焦点を絞った政治革命から、政治革命をその一環とする社会革命の構想に転回して

問題意識の第一は、政治革命と社会革命である。

「プロレタリアートが政治権力を奪取するところからしか革命は始まらない」「権力奪取こそ運動の当面する第一の目的」

われわれは—そういううへへが許されれば—従来、こういう見地を確信し運動をしてき

で提出している。それぞれについて立ち入って検討したいところだが、本連載では、マルクスの変革構想が、48年革命を経

た。マルクスは政治解放(近代)にたいして人間解放を対置する

の核が放逐された—ある程度、幅をなす疎外論は、『資本論』から最晩年まで

深められながら貫かれてきたものだったのでないか。

反スターリン主義を掲げた運動も、これらの問題と十分には対決

してこなかったように思える。「マルクス主義」およびそれを掲げた政治勢力が、時代に

たいして次第に影響力を喪失していった理由

のひとつに、このような問題があったのでは

ないかと考える。ところで、マルクス

の理論にたいして、「マルクス主義とは何か。それはマルクスの後継者たちによって定式化

され、さらにスターリン主義によって主流化されたものだった。そ

して、マルクスの理論とは決定的なところで

違っていたといわざるを得ない。

結論だけ論断すれば、①について政治革命主義に偏り、②に

新しい価値観や政治を求めて激しく流動している。しかしまた、新しいところか古色蒼然たる国家主義やナショナリズムに流動すると

いう事態も生み出されている。

この全事態をどう観が求められている。

マルクスは近代を乗り越える挑戦をしてい

た。だから、「マルクス主義」という形では

あるが、20世紀のある時代、グランドセオ

リとして大きな影響力を発揮した。しかし、

また「マルクス主義」とされたことよって

批判の武器たりえな

かった。今どうなのか。世間

では、「いまさらマルクス主義か。そもそも

グランドセオリーなど

というものがもはや成立しないのではない

か。...

...

反貧困運動の共通の出発点

9・10 藤田孝典講演会



投稿

9月10日、兵庫東区 紹介。低収入のために教育環境の貧しさ

宮市内で、藤田孝典講演 独自のアパート・住宅

演会がひらかれ210 を持てず、30代後半で

人が参加した。主催は 最後「下流老人」

市民の力で社会を変え 態も紹介した。

よう連続市民講座。 学生三重苦

藤田さんは「下流老 学生は、裕福で

人」などの著書で知ら だである。これは「未

れる。今回は「下流老 来へ投資をしないこの

人と貧困若者は団結せ 会に恵まれない。奨学

金という名のロケットを 面的な教育と職業訓

再生を」と題して講演 練」でいくらでも救え

た。若者の貧困につい アルバイトせざるをえ

ない。こうした三重苦 なくても安心できる社

に苦しむ学生の姿を示 会を、政治の革新と

し、「本来能力は誰に の課題を自己の課題と

も備わっている。それ する人々の力で変えて

を引き出せない経済環 いうこととまとめた。

境、それを補助できな (柳公寿)

麻生副総理の差別暴言を許すな!

兵庫県精神障害者連絡会声明

麻生太郎副総理兼財 やっている人。俺のと

務大臣兼金融担当大臣 こ(の選挙区)の祭り

は9月2日愛媛県西条 は7月14日だけど、こ

市での選挙応援の講演 の時になったら、ほと

で、祭りと選挙に絡め んどきちがいみたいな

て「このお祭り大変 人ばかりだ」と語り

だ。そういった時に選 ました。

挙なんてやれる。選挙 この差別発言はふだ

を一生懸命やっている ん思っていることが口

闘争案内
戦争・治安・改憲NO! 総行動
とき: 9月25日(月) 午後6時
※デモ出発 午後6時半
ところ: 日比谷公園電門
主催: 戦争・治安・改憲NO! 総行動実行委員会

夏期特別カンパのご協力
ありがとうございます

【筑豊事務所】
電話 0948-2551121
FAX 0948-240067

長期連載—変革構想の研究 第2回

1848年革命と共産主義者同盟

① 請戸 耕市

革命家マルクス

「うまでもなくマルクスは革命家である。闘い挫折も、その中...

「1848年革命と共産主義者同盟」において、マルクスも参加...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

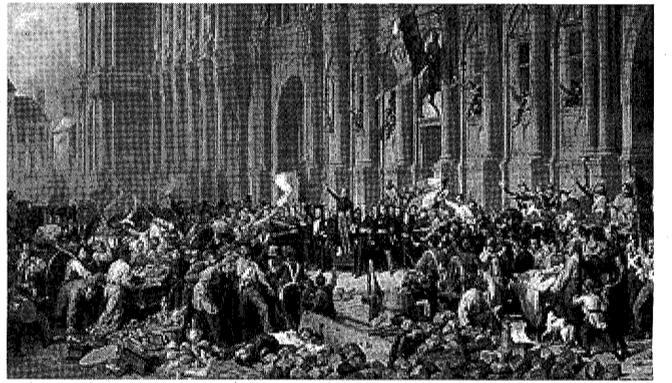
「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...



1848年2月24日、パリの民衆は武装蜂起し、七月王政を打倒した。この絵では翌25日、臨時政府のラマルティールがパリ市庁舎前で共和制を宣言している様子が描かれている。

進派・社会主義派が少数にとどまり、同年12月の初の大統領選では...

また、プロイセンでも軍隊と市民が大規模に衝突、自由主義政府...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

『貧困世代』社会の監獄に閉じ込められた若者たち』を読む



藤田孝典著 講談社現代新書

人生が決まってしまう2460円(90年)か納金制度のため元金が...

「これほどまでに追われる若者たち」を...

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

闘争案内

2017年 戦争あかん！基地いらん！ 関西のついで

「1848年革命前後の共産主義者同盟は、1847年6月にロン...

長期連載——変革構想の研究 第4回

1848年革命と共産主義者同盟

③

市耕戸請

想定外だった

ルイ・ボナパルトの登場



ルイ・ボナパルト (1808-1873)

前回②で、1848年人から一千万人という年革命を経たマルクス規模に拡大、急進共和派や社会主義者などの左派の台頭が予想され

ではこの人びとがどうしていった。そういう政治的議論に對する労働者の幻滅と憤怒が、政府や議院を超越する力を求めた。その怒りと要求もまたナポレオン幻

「文明人の知力では解けない」

ルイ・ボナパルト問題と区別される集団であり、泥棒やあらゆる種類の犯罪者の供給源であり、社会の落ちこぼれ層をひろって生

「1848年12月10日(大統領選挙)は農民反乱の日であった。農民が革命運動に入っ

「1848年12月10日(大統領選挙)は農民反乱の日であった。農民が革命運動に入っ

しかし、他方で、4月に行われた男性普通選挙(6カ月以上同一市町村に居住する21歳以上)の展開はマルクスにとって想定外

ナポレオン幻想

一体だれがルイ・ボナパルトに投票したのか。ブルジョア層も

また、2月革命が王政を倒し、その後になく示していた「ナポレオン、それは農民

マルクスは、ルイ・ボナパルトを支持した農民や労働者に向かっ

想に結びついた。つまり、ブルジョア社会の確立が進む中で

「原発と戦争をすすめる愚かな国」小出裕章さんの講演を聞いて

原発と戦争をすすめる愚かな国

小出裕章さんの講演を聞いて

11月 大阪

「原発と戦争をすすめる愚かな国」小出裕章さんの講演を聞いて

「原発と戦争をすすめる愚かな国」小出裕章さんの講演を聞いて

北朝鮮漁民の遭難死を悼む



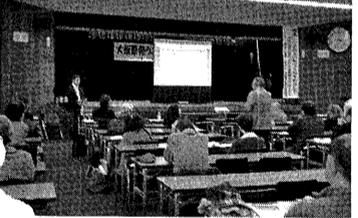
投稿

報道によると、日本の船底に乗って漂流 転覆船を発見し、船内

の死に、哀悼の言葉を 口にすることなく、「転

さいなら原発びわこネット集会

高浜原発地元で密着取材の記者が講演



11月19日、さいなら 元、音海地区では40年

は、関電が老朽原発の 住みたくない」「子ど

1848年革命と共産主義者同盟

④

請戸 耕市

「二大階級への分裂から革命へ」という革命論

「階級闘争の歴史」
「これまでのすべての社会の歴史は階級闘争の歴史である」。

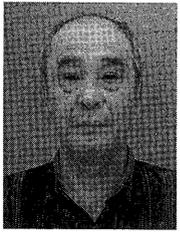
「ブルジョアジーの暴力的に打倒して自己時代は、階級対立を単純にしたという特徴をもっている。全社会は、あまりにも有名な『宣言』のフレーズで、ブルジョアジーとプロレタリアートとに、革命の目前に打ち出さく。」「ついにそれが公然たる革命となって爆発し、プロレタリアートがブルジョアジーを

「ブルジョアジーの暴力的に打倒して自己時代は、階級対立を単純にしたという特徴をもっている。全社会は、あまりにも有名な『宣言』のフレーズで、ブルジョアジーとプロレタリアートとに、革命の目前に打ち出さく。」「ついにそれが公然たる革命となって爆発し、プロレタリアートがブルジョアジーを

生涯入管闘争をたたかう

吉田雅信同志をしのぶ

村野良子



吉田同志が昨年10月3日に亡くなってから4カ月がたとうとして

私は、いまだ彼の死の現実を受け止め切れ

フラット化
ところが、48年革命の現実の進展はそう単純で明快なものではな

「プロレタリアート内部の利害や、彼らの生活状態は、ますます平均化されてくる。」「二大階級への分裂は、階級対立の激化、階級決戦から革命へ」とい

「ブルジョアジーとプロレタリアートとの衝突は、ますます二つの階級の衝突という性格をおびてくる」(注16)

ブルジョアジー以外の人びとはあまねく労働者階級にフラット化され、そのことによつて階級決戦情勢が成熟する

「従来の中層身分の層は、プロレタリアートに転落する」。



1848年、ロンドンで出版された『共産主義者同盟の宣言』の表紙

「ブルジョアジーとプロレタリアートとの衝突は、ますます二つの階級の衝突という性格をおびてくる」(注16)

「ブルジョアジー以外の人びとはあまねく労働者階級にフラット化され、そのことによつて階級決戦情勢が成熟する」という見通しであ

「ブルジョアジーとプロレタリアートとの衝突は、ますます二つの階級の衝突という性格をおびてくる」(注16)

「ブルジョアジーとプロレタリアートとの衝突は、ますます二つの階級の衝突という性格をおびてくる」(注16)

吉田雅信同志 略歴

1953年 生まれ。
1969年 大阪府立勝山高校入学。
1970年 7月入管闘争に決起し、反戦高協へ加盟。
1971年 11月 渋谷・日比谷暴動闘争を高校生部隊の先頭でたたかい、大阪の高校生運動をけん引。
高校卒業後、高校生対策部や入管戦線で活動。
91年から反「入管法」運動関西交流会に参加。
また中沢慎一郎名で「90年指紋・入管一天皇決戦の大爆発をかちとれ」(『日本・朝鮮・中国』第13号1989年)「7・7思想」と入管闘争」(『展望』第6号2010年)などの論文を発表し、入管闘争の理論的・運動的発展に貢献した。
2017年 10月3日 肺がんのため死去。享年 64。

「ブルジョアジーとプロレタリアートとの衝突は、ますます二つの階級の衝突という性格をおびてくる」(注16)

